

事業報告書

令和6年度



設置者	学校法人 川口学園				
幼稚園名	ゆきよし幼稚園				
理事長	川口 盈明				
園長	植田 美津子				
所在地	静岡県富士市宮島251番地の5				
定員数	260	認可クラス数	年少	年中	年長
			3	3	3
		学年定員数	84	87	89

理事長挨拶

当幼稚園の開園の経緯をお話致します。私の兄征洋は28歳という若さで事故により他界してしまいました。途方に暮れておりました両親は、兄の残した日記の中に幼児教育の大切さ、子供は親の背中を見て育てなさい、三つ子の魂百までと言い幼児期は多感な時期であり、色んな経験、体験をさせなさい大きくなってもきっと覚えている等を記してあった為、幼稚園開園に至った訳であります。今日も元気です、みんな仲良しです、やるきで頑張ります。を合言葉に、教職員が互いに切磋琢磨し、一丸となって幼児教育に微力を傾注して参ります。入園されました子供たちは純真で無垢であります、努力惜しまず、良い色に染まるよう、又健やかな成長を願い挨拶と致します。

理事長 川口 盈明

法人の概要

学校法人名	学校法人 川口学園
学校法人認可年月日	昭和 49 年 2 月 22 日
学校法人登記年月日	昭和 49 年 2 月 27 日
設置する学校名	ゆきよし幼稚園
設置認可年月日	昭和 49 年 2 月 22 日

令和6年度学校法人川口学園 財務公開

財 務 状 況

【資金収支計算書】

科 目	決 算 額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	1,876,530
寄付金収入	153,600
補助金収入	141,039,990
付随事業(補助活動収入)	12,579,985
受取利息、配当金収入	11,697
雑収入	2,628,097
借入金等収入	0
本部費負担収入	181,000
前受金収入	261,000
その他の収入	7,999,870
内部資金収入	0
資金収入調整勘定	△ 12,904,838
前年度繰越支払資金	21,149,470
収入の部 合 計	174,976,401

支 出 の 部	決 算 額
人件費支出	102,550,426
経費支出	41,018,574
借入金等利息・返済支出	886,800
本部費負担支出	181,000
借入金等返済支出	5,670,000
設備関係支出	1,548,885
資産運用支出	3,847,323
その他の支出	10,489,910
内部資金支出	0
資金支出調整勘定	△ 4,017,017
次年度繰越支払資金	12,800,500
支出の部 合 計	174,976,401

【財産目録】

科 目	決 算 額
固 定 資 産	293,529,686
流 動 資 産	25,786,291
資 産 合 計 額	319,315,977
固 定 負 債	16,193,607
流 動 負 債	5,109,897
負 債 合 計 額	21,303,504
差 引 正 味 財 産	298,012,473

(参考)

事業活動収入計	158,721,516
事業活動支出計	150,126,957

【事業活動計算書】

科 目	決 算 額
教育活動収支の部	
学生生徒等納付金収入	1,876,530
寄付金収入	153,600
補助金収入	140,816,990
付随事業(補助活動収入)	12,579,985
雑収入	2,878,714
教育活動収入計	158,305,819
教育活動支出計	149,059,157
教育活動収支差額	9,246,662
教育活動外収支の部	
教育活動外収入計	11,697
教育活動外支出計	886,800
教育活動外収支差額	△ 875,103
経常収支差額	8,371,559
特別収支差額	223,000
基本金組入前当年度収支差額	8,594,559
基本金組入額合計	△ 7,218,885
当年度収支差額	1,375,674
前年度繰越収支差額	10,887,688
翌年度繰越収支差額	12,263,362

【貸借対照表】

科 目	本 年 度 末
資産の部	
固定資産	293,529,686
流動資産	25,786,291
資産の部合計	319,315,977
負債の部	
固定負債	16,193,607
流動負債	5,109,897
負債の部合計	21,303,504
基本金の部	
第1号 基本金	276,749,111
第4号 基本金	9,000,000
基本金の部合計	285,749,111
繰越収支差額	12,263,362
純資産の部合計	298,012,473
負債及び純資産の部合計	319,315,977

園コメント

全国的に見られる少子化の波は避けることが出来ず、入園児も減少傾向が続いております。一段と経営的には厳しい状況がつづくと思われます。それに加え地球温暖化が進み本年度は暑さが異常であったため施設設備の充実をはかりました。本年度は、経営的に収支が計算的にマイナスでありましたが日々努力を重ね健全な経営を目指す所存です。然し、子どもの健全育成を第一に考え教職員が切磋琢磨し一丸となってその使命を果たすものです。基本昨年と同様です。

令和 6 年度 「学校評価報告書」

令和 7 年 3 月 27 日

学校法人川口学園ゆきよし幼稚園

園長 植田美津子

1. 幼稚園の教 育目標

- | | |
|--------------|--------------------|
| ・今日も元気です。 | “心も体も強い子を育てます” |
| ・みんな仲良しです。 | “誰とでも仲良く遊べる子を育てます” |
| ・やる気ががんばります。 | “やる気のある子を育てます” |

2. 6 年度の重点目標 （学校評価の具体的な目標や計画）

『心をワクワクさせる活動や環境を整え、園児が毎日登園を楽しみに 幼稚園』
 『一人ひとりの良さを見つけ、内面をくみ取り、個々を大切にする 温かい幼稚園』
 『個々を大切にする』『温かい対応』『人の気持ちを考える』

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	反省・取り組み状況
1	保育の計画性 保育の在り方 幼児への対応	C	年度初めの職員会議で毎年園の教育理念、前年度の反省を踏まえ今年度は何に力を入れ、どんな幼稚園にしていきたいか経営構想を伝え共通理解をしている。しかし、日々の保育や行事に追われ、教育要領を取り入れた園内研修や公開保育などが以前のように出来ずにいる。幼稚園の保育力を高める為に、また行っていきたい。 時代と共に子どもの成長が違ったり、コロナ禍に乳児期をすごした子は経験していないことが多かったりする。変化していく時代とともに保育の仕方、内容も変えていかなければならない。
2	教師としての 能力や良識 ・適正	B	職員間でお互い相談しやすいいい雰囲気が持てていると思う。保育者同士の共通理解の場が多くなり、気になる子の対応など子供については、全員で認識が出来ている。子供たちが今何に興味を持っているのか関心が低いと感じている。会話や遊びの中から引き出し、広い視野でそれぞれが何を必要としているかなど把握して関わる必要がある。当たり前のことだが、掃除や整理整頓について全体でしっかり確認したい。
3	保護者への 対応	B	幼稚園での子供の様子を少しでも多く伝えるよう、直接会えた時には話をしたり、写真を入れて伝えるようにしている。保護者へ子どもの姿を伝えることは信頼を築くのに重要な事であるので意識して伝えている。子育てを苦しく感じている保護者もいるので、保護者のサポートも不可欠。
4	地域の自然や 社会との関り	C	徒歩通園で地域の方と子供たちが関わる機会がありとても良いと思う。また、年に3回ある遠足では身近な地域だけでなく、少し足を伸ばして自分達の住む町のことを知る事が出来る良い機会だと感じる。以前はお散歩や近くの公園に遊びに行ったりしたが、状況の変化で出来ずにいる。出来る事を考え、地域の環境や人と関わる機会が持てると良い。小学校とのつながりをもっと増やしたい。
5	研修と研究	C	オンライン研修を受けられる機会が増えたので研修を積極的に受けられるようになってきた。気になる子の対応の研修を受け、他の園ではどのような対応をしているのか、意見交換出来る場があるのはとても参考になった。研修を受けた後、研修報告を朝の一言など気軽にやっていきたい。動画での研修をうまく取り入れ、様々な分野での研修を受け知識を深めていきたい。

* 評価結果の表示方法

・ A （十分に成果があった）・ B （成果があった）・ C （少し成果があった）・ D （成果がなかった）

4. 今後取り組むべき方法

	課題	具体的な取り組み方法
1	保育の計画性 保育の在り方 幼児への対応	教育要領を取り入れた園内研修や公開保育を行い、保育を他の先生たちに見てもらい、評価、アドバイスを受け学ぶ。また、指導計画の見直しをしていく。 子供の実態に合わせた計画を立てるよう意識し、子供が「やってみたい」と思える遊びの提案、幼稚園に来ることが楽しみになるような保育を心がける。子ども主体で遊びや活動が広がっていくような環境作り、準備物などをしていく。 縦割り活動を増やしていく。
2	教師としての能力や良識・適正	仕事の優先順位のつけ違いがあったりしたので、リストアップし、何から始め、どのようにすれば効率よく行えるのか考えた上で丁寧に仕事を進めていく。 子供たちが興味を持っている事などを、広い視野で把握し、関わる。 SNS等を上手に利用し、様々なところから情報収集をしていく。 子ども達の憧れの存在で常にいられるようにしていく。
3	保護者への対応	保護者が相談しやすい雰囲気作りをする。いつでも懇談会が行えるよう日頃から子供たちの様子をノートに記しておくようにする。（日案の反省） 子どもの育ちには、園と家庭と連携していくことが大切なので、園での様子をしっかりと伝えていく。また、保護者に伝える際は、受け取り方によって意図が異ならないよう伝えていく。
4	地域の自然や社会との関り	出来る事を考え、地域の環境や人と関わる機会を増やしていく。小学校とのつながりをもっと増やす。
5	研修と研究	研修を受けた後、研修報告を朝の一言などの時に気軽にやっていく。動画での研修をうまく取り入れ、様々な分野での研修を受け知識を深める。 研修に参加したり、発達センターの先生方に相談することで自分を高めていく。

5. 学校関係者評価委員会

- ・新しい先生が入る時には、早めに教えて欲しい。
- ・7年度の三役は、新年少の中から2名はなって頂きたい。
- ・保護者のお手伝いが必要な行事は、三役さんとクラス係と決めずに、基本クラス係り全員に出来る方を募集し、足りない場合は全部の保護者に声をかけて募集する。
- ・春の親子遠足は、クラスごとバスに乗ると園児数が減った為空席が多くなってしまう。バス代の高騰もあるので、保護者のバス代の負担を軽くする為に地区ごと乗車するなどで、貸し切りバスの台数を減らすで良い。
- ・卒園アルバムの積み立ては現在3年間で7,200円（1年間2,400円）だが、アルバム代も高騰しているので、年長のみ2,700円引き落とし、7,500円になるようにする。
- ・子供たちの為に6年度は「わっしょいゆーた」「風船太郎」「乗馬」を呼んだが、7年度は「わんわんサーカス」と、英語のイベントはどうか？
- ・お遊戯会はAとBに分けず、間に休憩を入れて、1回で行うようにしたい。
- ・7年度4月から、園児の欠席や預かり保育希望の連絡、園から保護者への連絡を「コドモン」アプリで行って行きたい。
- ・行事等の決定は、早めが良いので、前日の夕方の天気予報で決定する。
- ・夏は、大きなプールを出して欲しい。
- ・水筒が前にあると危険なので、徒歩通園の出発前に確認して欲しい。
- ・マラソン大会は年少から行い、終わったら解散するで良い。朝の説明の時に保護者は一緒に走らないで欲しいことも言った方が良い。また、スタートの合図を、保護者にも伝えて欲しい。

令和6年度事業報告 及び 7年度事業計画（案）

月	令和6年度 事業報告	月	令和7年度 事業計画(案)
4	8日(月) 入園式 12日(金)～16日迄 家庭訪問 16日(火) クラス係会 26日(金) 保育参観	4	9日(水) 入園式 15日(火)～18日迄 家庭訪問 17日(木) クラス係会
5	15日(水) おやこんぼ(毎15日) 21日(火) 親子遠足 (日本平動物園)	5	2日(金) 保育参観・引き取り訓練 15日(木) おやこんぼ (毎15日) 27日(火) 親子遠足 (まかいの牧場)
6	3日(月) じゃがいも掘り 11日(火) カレークッキング 14日(金) 保育参観日	6	2日(月) じゃがいも掘り 10日(火) カレークッキング 13日(金) 保育参観日
7	6日(土) ゆきよし祭り 22日(月) 年長 お楽しみ会	7	5日(土) ゆきよし祭り・バザー 22日(火) 年長 お楽しみ会
8	24日(土) 父母奉仕作業	8	23日(土) 父母奉仕作業
9	12日(木) 祖父母参観日 30日(月) 運動会総練習	9	11日(木) 祖父母参観日 29日(月) 運動会総練習
10	6日(日) 運動会 16日(水) さつまいも掘り 17日(木) 新米を食べよう 25日(金) 秋の遠足 26日(土) 文化祭作品出展	10	4日(土) 運動会 14日(木) 新米を食べよう 20日(月) さつまいも掘り 24日(金) 秋の遠足 25日(土) 文化祭作品出展
11	8日(金) 音楽会 12日(火) やきいも 28日(木) お遊戯会総練習 A 29日(金) お遊戯会総練習 B	11	7日(金) 音楽会 10日(月) やきいも 17日(月) わんわんサーカス
12	6日(金) お遊戯会 A・B 13日(金) クリスマス会 17日(火) もちつき	12	5日(金) お遊戯会総練習 12日(金) お遊戯会 18日(木) クリスマス会 19日(金) もちつき
1	27日(月) お出かけコンサート 28日(火) マラソン大会 29日(水) 子育て支援事業	1	日() 年長 お茶会 27日(火) マラソン大会
2	3日(月) 豆まき 18日(火) 年長 お茶会 28日(金) お別れ遠足	2	3日(火) 豆まき 日() 子育て支援事業 27日(金) お別れ遠足
3	5日(水) お別れ会 17日(月) 修了式 18日(火) 卒園式	3	5日(木) お別れ会 17日(火) 修了式 18日(水) 卒園式

※毎月1回避難訓練、各クラスでの保護者の読み聞かせや、行事での出し物などがあります。